

# 目黒労協 2019春季闘争ニュース

No. 19-04 2019年3月4日

発行: 目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://home.g01.itscom.net/union/>

メール [union@r05.itscom.net](mailto:union@r05.itscom.net)

## 労協に結集し・支えあい、闘い抜こう!

### 目黒労協第68回委員会(19春闘方針)を開催

2月14日、目黒労協の第68回委員会が、東京土建目黒会館で開催され、執行委員・委員・JAL争議団など、計21名の参加がありました。委員の出席は規約通り成立し、提案された『2019春闘方針』は、全員の拍手で承認されました。

千葉労協議長は開会あいさつで、『安倍政治は本当に無茶苦茶で、労働者の賃上げでこそ経済が支えられている。みんなで19春闘賃上げを勝ち取ろう!』と訴えました。

“春闘学習会”としては初めてのこころみとなった、映画『パレードへようこそ』上映は、おおむね皆さんに好評でした。『闘争』と仲間の団結、労働者・人間としての誇りや、信頼



と尊敬など、私たちの活動にも大いに考えさせられる内容でした。ぜひ機会がありましたら、皆様にも視聴をお薦めしたいと思います(\*TUTAYAなどでレンタルしています)。

各労組、3月に入り会社や当局との交渉に入ると思います。労協においても、地域の情報を入手しながら、地域での各種の取り組み情報を提供していきますので、地域で励ましあいながら、元気に19春闘を闘っていきましょう。(目黒労協/事務局)



# 19春闘を元気に闘おう! 『東日本金属労働者のつどい』に参加

3月2日(土)、午後1時より上の公園野外ステージで、『“すべての仲間の賃上げと雇用の安定”で、くらしと経済をたてなおそう!』のメインスローガンのもと、『19春闘を元気にたたかう/東日本・金属労働者のつどい』が、同実行委員会の主催で開催されました。

JMITUを中心に、春闘をともに闘おうという金属労組も参加しており、目黒地域からは、JMITU 目黒地域支部と JMITU 関東三菱自動車支部の仲間たちが参加し、全体では1,000名の参加者でした。また、『東日本』ということで東京だけでなく、神奈川・埼玉・長野・千葉・茨城・栃木などからも JMITU や友好労組が参加しており、バスを貸し切って参加していた『県』もありました。こういう団体は、比較的若い組合員も多く、全体に活気を与えてく

ていました。

集会後は御徒町駅周辺をデモ行進するのですが、観光客も多く、外国人の方も多く見受けられます。デモ行進が珍しいのか、スマートフォンを向けている方も多く、本当にこの反応には、ちょっとびっくりします。

集会もデモ行進も、多くの元気な仲間たちのおかげで、ずいぶんと力をもらった感じがしています。この力で、19春闘を元気にがんばりたいと思います。

(JMITU 目黒地域支部/通信員)



# 地域の共闘をすすめよう

## 目黒区職労

1月17日、目黒区総合庁舎レストランにて、目黒区職労旗びらきが行われ、労協も来賓として参加しました。特区連、東京自治労連、区議会議長、総務部長の来賓挨拶のあと、組合員からあいさつの他、替え歌、花笠踊り、USAのダンスなど、楽しい出し物が披露されました。楽しいなかにも、長時間労働をなくし、労働条件改善、区民の福祉向上を目指し、団結をかためました。  
(目黒区職労/通信員)



## 社民党目黒総支部

1月31日、油面住区センターで行われた社民党目黒総支部『新年旗開き』には、事務局長と事務局次長の2名で参加しました。

地域でも進む『野党は共闘』の流れもあり、区民中心の集会でもこれまでにない顔ぶれにお会いする機会も増えています。労働組合でも、もっともっと共闘の幅を拓けていければと思います。  
(目黒労協/事務局長)

## 救援会目黒支部

2月9日、土建目黒会館にて。労協よりは事務局長が来賓出席し、あいさつ。



## 大田区労協

大田区労協は60周年記念レセプションと一緒に旗開き。労協からは3名で出席。



街頭宣伝の再開を訴える JAL 争議団